

い

編集発行：池田市議会
住所：大阪府
池田市城南
1丁目1番1号
郵便番号：563-8666
TEL：072-752-1111
FAX：072-753-5414
http://www.city.ikeda.
osaka.jp/

いけだ
No.172
だ

いけだ市議会だより 令和3年(2021年)1月1日



市役所前の門松

新年のごあいさつ・・・2
議長・副議長、各議員団

委員会レポート・・・4
令和3年度予算編成への
提言について・・・6
百条委員会の設置について・・・6
やまばと・・・6

**池田市議会
録画映像配信を行っています**

市議会では議会改革の一環として、令和2年3月定例会より、代表質問及び一般質問の録画映像を外部サイト「YouTube」において、配信しておりますので、ぜひ御覧ください。



池田市議会 映像 🔍





謹賀新年



副議長

山元 建



議長

多田 隆一



新年あけましておめでとございます。
市民の皆様には、穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
また、平素から池田市政並びに池田市議会に対して、温かい御理解と御支援を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が世界規模で流行し、いまだ終息の兆しが見えません。我が国においても、緊急事態宣言の発出に伴う外出自粛や休業要請、緊急事態宣言解除後には、身体的距離の確保やマスクの着用などといった「新しい生活様式」の実践など、いまだかつて経験したことのない事態が続いております。

改めて、新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々の御冥福をお祈り申し上げますとともに、現在治療中の方々の一日も早い御回復をお祈り申し上げます。また、医療や福祉など、最前線の現場で御尽力されている方々に深く敬意を表し、感謝申し上げます。

さて、昨年10月の富田市長の不適切な庁舎使用等に係る報道を受け、11月臨時会において、本市議会初となる百条委員会を設置いたしました。

透明かつ誠実な市政運営のため、本委員会において、事実関係について十分に調査を行ってまいります。

また、市民生活を取り巻く環境が常に変化している中、新型コロナウイルスと共存した新たな時代を見据えるだけでなく、持続可能で魅力と活力にあふれるまちづくりのため、市議会の新たな取組みとして「予算決算審査サイクル」を実施するなど、常に市政の課題を把握し、市民の皆様の声を市政に反映させるべく全議員一丸となつて、より一層努力していく所存であります。

結びになりましたが、この災禍の一日も早い終息並びに、本年が皆様にとりまして、幸多い年となりますよう祈念いたしまして、新年の御挨拶といたします。

日本共産党議員団

新年おめでとございます。
新型コロナウイルス感染症が広がる中、今ほど市民の命と健康・暮らしを守る政治が求められている時はありません。コロナ検査体制の拡充、少人数学級の前進、保育・福祉施策の充実など、市民の願いに応える市議会目指し頑張ります。
本年もよろしくお願ひ致します。

自民同友会議員団

新年あけましておめでとございます。
市民の皆様には輝かしい新年を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

本年も安全で安心した市民生活を送っていただくことができるよう、感染症・災害対策、市民目線の行政改革に初心を忘れず、全力で取り組んでまいります。
なお一層のご支援・ご指導を心よりお願い申し上げます。



西垣 智



浜地慎一郎



細井 馨



小林 義典



小林 吉三



山元 建



藤原美知子

議員の年賀状・暑中見舞い・寄付行為は、法律で禁止されています。
また、祝電・弔電についても、申し合わせにより自粛しています。
市民の皆様への御理解と御協力をお願いいたします。



大阪維新の会池田議員団

新春のお慶びを申し上げます。市民の皆様におかれましては健康やかに新年をお迎えの事と存じます。昨年からの新型コロナウイルス感染症により、大きな影響を及ぼし、また終息が見えておりません。私たちは将来を見据え、邁進してまいります。

本年もよろしくお願い致します。



瀧澤 智子 三宅 正起 安黒 善雄

無所属

新春のお慶びを申し上げます。本年も市民の皆様の声を市政に反映すべく取り組んでまいります。



石田 隆史

新生クラブ議員団

健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。新型コロナウイルス感染症防止に向け、「新しい生活様式」が求められています。皆様の声を頂いて明るい未来のため職責を果たす所存です。一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。本年が美り多い1年となります。すよつご祈念申し上げます。



下俣 明 坂上 昭栄 前田 敏

公明党議員団

新春のお慶びを申し上げます。私たち公明党議員団は本年も「誰一人取り残さない社会」の構築を目指し、徹底した現場第一主義のもと、市民の皆様が、さらに安心して暮らしていただけるような市民本位の政策実現に、より一層取り組んでまいります。本年もすよつごよろしくお願いいたします。



藤本 昌宏 多田 隆一 荒木 眞澄

青風会議議員団

コロナ禍ではありますが、健やかな新年を迎えられたことと存じます。

今、池田市議会は三元代表制の真価が問われています。

富田市長に対する百条委員会での真実を明らかにして、市民の皆様にご報告させていただきます。

さて、令和3年度はコロナの影響により税収など歳入の減少が予想されますが、社会的弱者はもとより市民の皆様が円滑に暮らして頂けるよう議会で審議してまいりますので、引き続きご支援賜わります。すよつごよろしくお願いいたします。



守屋 大道 中田 正紀 川西 二郎 山田 正司 渡邊 千芳

委員会レポート



総務委員会

10月26日
開催

公共施設等の 老朽化対策に対する見解は

〈一般会計〉

問 少子高齢化に伴う労働力人口の減少や経済の縮小により、今後本市においても市税収入が減少する可能性が高い中、昭和40年代から50年代頃にかけて整備した公共施設や道路等の老朽化対策が必要になってきているものと考えます。現状の厳しい財政状況においては、今後とも右肩上がりが増加することが見込まれる扶助費の抑制に加え、公共施設等の老朽化対策をどのように実施していくと考えられているのか、見解を問う。

補助金や交付税措置のある 有利な起債を活用しながら進める

答 指摘のとおり、公共施設や道路等の老朽化対策や扶助費の抑制については、全国の自治体に共通する喫緊の課題であると認識している。

扶助費については国からの補助金により一定の手当てがある一方、公共施設等の老朽化対策については、活用できる補助金が少なく、将来にわたる財政負担になるもの

と考えているが、補助金の活用を第一に考え、交付税措置のある有利な起債も活用しながら、公共施設等の老朽化対策を進めていきたいと考えている。

文教病院委員会

10月20日
開催

今後の市立池田病院の在り方は

〈病院事業会計〉

問 近隣市の公立病院では、移転や建て替え、さらには民間病院との経営統合など、動きが加速している。

今後、市立池田病院の患者数の減少が予想されるが、これらの状況を踏まえた対応状況及び今後の市立池田病院の在り方について問う。

持続可能な地域医療を継続するため様々な可能性を検討

答 近隣市の公立病院の動向が与える本院への影響は必至で、患者数の減少は不可避である。

現在でも本会計において収支不足が発生しており、さらに患者数が減少する場合、診療単価の引上げや費用の削減などの取組を行わなければ、経営は成り立たなくな

したがって、現在本院では、かかりつけ医との連携強化や患者分析によるマーケティング戦略の実施など対応策を検討しており、相応な危機感を持って経営の健全化に努めていきたい。

また、持続可能な地域医療を継続するためには、本院の今後の在り方を検討することも重要であるとされており、直営をはじめ、指定管理者制度の導入など、結論ありきで検討するのではなく、様々な可能性を吟味して最良の方策を導き出したいと考えている。

外国語授業時数の増加に伴う 影響や児童への負担は

〈一般会計〉

問 本市の小・中学校及び義務教育学校は、国の教育特区に認定されて以降、英語教育に注力してきた。

特に、小学校及び義務教育学校の前期課程の3年生から6年生は、平成29年に改訂された学習指導要領の内容を1年前倒し、令和元年度から外国語の授業時数の増加を完全実施しているが、これに伴う、他科目の授業時数への影響や児童への負担はなかったのか。



令和元年度各会計決算審査
9月定例会で常任委員会に審査付託した令和元年度の各会計決算について、議会閉会中に各委員会を開催し、審査しました。
12月2日の本会議で、各委員長が審査の結果報告を行い、それぞれ委員長報告通り認定しました。
各委員会での審査の主な内容は、次のとおりです。

他科目の授業時数の減少や児童への大きな負担はなかった

答 新学習指導要領では、総授業時数が増加しており、その増加分はほぼ外国語活動及び外国語の授業時数の増加分であるため、他科目の授業時数が減少するという影響はなかった。

また、今回の授業時数の増加は、トータルとして、児童への大きな負担はなかったものと考えている。

厚生委員会

10月12日
開催

在宅介護の推進に当たり行っている対応は

〈介護保険事業特別会計〉

問 高齢化の進展に伴う、要介護認定者数の増加とともに、施設介護ではなく、住み慣れた自宅で介護サービスを受けながら暮らす在宅介護の需要も高まっていると考えるが、在宅介護の推進に当たって、何らかの対応を行っているのか。

市内事業所職員との意見交換会や小学校で出前講座を実施

答 在宅介護の推進に当たっては、介護人材の確保が重要な課題の一つであると考えており、令和元年度は、介護の魅力発信プロジェ

クトチームを発足し、市内事業所の介護職員と介護現場での困りごとや要望などについて意見交換会を行った。

また、意見交換会における意見を反映して、事業所の若手介護職員が市内の小学校に赴き、実際の介護現場の現状について説明する出前講座を実施した。

今後幅広い世代に介護の楽しさを伝え、イメージアップを図ることで、介護人材の確保につなげていきたいと考えている。

こども食堂に対する補助状況及び課題や運営状況は

〈一般会計〉

問 こども食堂開設支援事業の補助金については、こども食堂の開設に係る費用だけではなく、運営経費も補助対象だと認識しているが、交付状況について問う。

また、こども食堂は子どもの居場所づくりとしての役割も担っているが、運営に当たっての課題や現在の運営状況について問う。



運営経費に対する補助は4件 資金やスタッフの確保が課題

答 指摘のとおり、こども食堂開設支援事業については、開設に係る費用だけではなく運営経費も補助対象であり、令和元年度に交付した4件はいずれも運営経費に対する補助であった。

また、こども食堂の運営に当たっての課題として、資金やボランティアスタッフの確保が挙げられるが、本市や大阪府を通じた設備等の寄贈や大学生のボランティアの受入れ要請などを活用しながら運営されている。

ただ、現在は、コロナ禍の影響により、人が集まって運営することが困難な状況が続いており、テークアウト限定で再開しているところもあるが、引き続き子どもの居場所づくりとしての役割を果たしていきたい。



土木消防委員会

10月9日
開催

五月山体育館の雨漏りの修繕工事に対する見解は

〈一般会計〉

問 平成30年6月に発生した大阪北部地震の影響により被害を受けた五月山体育館のプールの天井改修工事は令和元年7月に完了しているが、雨漏りが発生している箇所があると聞いている。施設の保全のためにも早急な修繕工事が必要だと考えるが、見解を問う。

長寿命化計画に沿って計画的に取り組む

答 五月山体育館は建設から20年以上が経過しており、空調設備が耐用年数を過ぎているため、まずは、環境負荷の低減や光熱水費の効果的な削減を目的に、民間の資金とノウハウを活かした施設の省エネルギー改修を行う「ESCO事業」の導入に向けて、現在、事業者の募集を進めているところである。したがって、雨漏りの修繕工事については、長寿命化計画に基づいた維持管理ができるように施設の更新・補修を図りつつ、計画的に取り組んでいきたいと考えている。

**令和3年度予算編成への
提言について**

〈予算決算審査サイクル〉

市議会として、令和元年度決算審査の結果を踏まえ、令和3年度の予算編成に生かすため、各委員会において、次の12の提言を取りまとめ、市長に提出しました。

◆総務委員会関係

- (1) コロナ禍における令和3年度の予算編成について
- (2) 資源ごみの再資源化の推進について
- (3) 情報化推進費の歳出削減について

◆文教病院委員会関係

- (1) 中学校及び義務教育学校後期課程の部活動の在り方について
- (2) スクールソーシャルワーカー及びスクールカウンセラーの全小・中学校及び義務教育学校への常勤配置、並びに教育センターの生徒指導担当及び教育相談員の増員について
- (3) 体育館（屋内運動場）の改修について

◆厚生委員会関係

- (1) 国民健康保険加入者へのインセンティブ制度（特典制度）の導入について
- (2) 留守家庭児童会の改善及び拡充について
- (3) 各種がん検診の計画的な無料化について

◆土木消防委員会関係

- (1) B-DASHプロジェクト実施施設の購入について
- (2) 五月山体育館の早期改修の実施について
- (3) 公園の整備について



百条委員会の設置について

令和2年10月の富田市長の不適切な庁舎使用等に係る報道を受け、11月臨時会において、「富田裕樹市長の不適切な庁舎使用等の調査に関する決議について」を上程し、賛成多数で可決しました。

本市議会初の設置となる百条委員会においては、左記の調査事項について、関係資料等の請求や、証人等への尋問を行い、事実関係の究明に向け、取り組んでまいります。

○調査事項

- ◆ 不適切な庁舎使用並びに公金等の私的流用に関すること
- ◆ 本会議及び常任委員会等における虚偽答弁に関すること
- ◆ 本市職員等に対するパワハラ疑惑に関すること

○富田裕樹市長の不適切な庁舎使用等に関する調査特別委員会

委員長	渡邊 千芳
副委員長	前田 敏
委員	西垣 智
委員	荒木 眞澄
委員	藤原 美知子

やまばと

新年明けまして
おめでと〜ございませう

市民の皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、私ども市議会に対しまして、御理解、御協力並びに多大なるご指導をいただき、厚くお礼申し上げます。

まだまだ新型コロナウイルス感染症の終息を見通すことができない状況ではありますが、新しい生活様式を實踐していただくことにより、市民生活を再開していただいております。

私たちが市議会も市民の皆様の声を市政に反映させるべく、しっかりと議論を重ねてまいりますので、今後も温かい御指導、御支援をいただきますようお願い申し上げます。

最後になりますが、これからも議会の審議内容を市民の皆様にも、分かりやすくお伝えできるように努めてまいりますので、引き続き御愛読いただきますようお願い申し上げます。

市議会だより編集特別委員会

委員長	藤本 昌宏
副委員長	小林 吉三
委員	守屋 大道
委員	龍澤 智子
委員	小林 義典
委員	坂上 昭栄